

報告事項キ

鳥取県立高校・でかける体験入学～トットリ・ハイスクール・アドベンチャー2025～について

鳥取県立高校・でかける体験入学～トットリ・ハイスクール・アドベンチャー2025～について、別紙のとおり報告します。

令和7年9月8日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

鳥取県立高校・でかける体験入学～トトリ・ハイスクール・アドベンチャー2025～について

令和7年9月8日

高等学校課

1 イベントの内容

複数の県立高等学校が、大型商業施設で学校紹介ブースを設け、県内の中・義務教育学校の生徒、保護者及び教職員をはじめ広く県民に向けて、各県立高等学校の特色ある学びなどを紹介する企画として本イベントを実施した。(昨年度に引き続き2回目の開催)

2 会場、日時、参加高等学校および来場者数等

①西部会場：イオンモール日吉津（令和7年8月6日（水） 午前11時から午後3時まで）

＜参加校＞ 倉吉東、倉吉農業、倉吉総合産業、鳥取中央育英、米子東、米子西、米子、米子南、米子工業、境、境港総合技術、日野

＜来場者数等＞ 来場者数 約400人、学校紹介ブース対応者数（延べ）530人（各校平均 約44人）

②東部会場：イオンモール鳥取北（令和7年8月7日（木） 午前11時から午後3時まで）

＜参加校＞ 鳥取東、鳥取西、鳥取商業、鳥取工業、鳥取湖陵、青谷、岩美、八頭、智頭農林、倉吉東、倉吉西、鳥取中央育英

＜来場者数等＞ 来場者数 約500人、学校紹介ブース対応者数（延べ）822人（各校平均 約69人）

3 参加者の声

＜中学生＞

- ・それぞれの高校の雰囲気や学ぶ内容についてよく分かった。
- ・専門高校のブースがすごく面白かった。今まで、専門高校の内容をよく知らなかったが、ものづくりの技術がすごいと思ったし、とても楽しそうだった。
- ・まだ中学3年生ではないけど、高校生の皆さんの話を聞いて、学習に対する意欲が強くなった。
- ・英語以外の教科の授業を英語を使って行うという高校の話聞いて驚いた。自分は英語が好きでもっとできるようになりたくて、そのような環境で頑張りたいと思った。

＜保護者＞

- ・各高校の特色を生かした取組を知ることができて良かった。
- ・一度に多くの高校の話が聞ける貴重な機会であり、とても良いイベントだと感じた。
- ・まだ小学生だが、早い段階から進路を意識させることは大事だと感じる。

＜高校生＞

- ・自分たちの学校をPRするうちに、自分たちの学校の良さを実感することができた。
- ・自分たちの学校に対するイメージを知ることができ、もっと魅力的な学校にしていきたいと思った。
- ・来場者に自信をもって話しかけることができるようになった。自分自身が成長できたと感じた。

4 当日の様子

①オープニングアクト ～にぎやかなパフォーマンスでイベントの開催をアピール～



倉吉農業高校 太鼓部



倉吉東高校 チアリーディング



鳥取西高校 しゃんしゃん傘踊り

②学校 PR ステージ ～さまざまな演出で学校が自校のPR～



倉吉総合産業高校



米子高校



智頭農林高校

③学校紹介ブース ～各校が工夫を凝らして学校を紹介～



境港総合技術高校



米子東高校



米子工業高校



鳥取中央育英高校



鳥取工業高校



岩美高校

④鳥取高校生談義 ～インタビュー形式で各高校の特色などを紹介～



⑤参加生徒による集合写真

